

9月定例議会の概要

令和6年度一般会計補正予算(第2号)や 令和5年度一般会計決算を中心に25議案を可決・認定・同意

9 月定例議会を、8月27日から9月26日までの31日間の期間で開催しました。

まず、初日の8月27日には、市長から「令和6年度鈴鹿市一般会計補正予算(第2号)」など17件の議案が提出され、提案説明が行われました。

9月4日には、提出議案に対する質疑に引き続き、4日、5日、6日、9日に16名の議員が一般質問を行いました。

9日には、議案17件及び「自動車関係諸税などの見直しに関する意見書の提出を求める請願書」など5件の請願を各委員会に付託し、9日、12日、13日、20日に、各委員会で付託議案の審査などを行いました。

最終日の26日には、各委員長から付託議案について審査結果の報告があり、4名の議員が討論を行った後、採決の結果、議案17件はいずれも可決または認定しました。

次に、請願4件について各委員長から審査結果の報告があり、1名の議員が討論を行った後、採決の結果、いずれも採択しました。次に、委

員会発議案1件の意見書案が提出され、提案説明の後、採決の結果、可決しました。さらに、議員発議案3件の意見書案が提出され、提案説明の後、採決の結果、いずれも可決しました。その後、「鈴鹿市教育委員会委員の任命同意について」など3件の議案が市長から追加提出され、提案説明の後、採決の結果、いずれも同意することに決定しました。その後、地域福祉委員長から「選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書を提出する請願書」の審査期限延期要求があり、2名の議員が討論を行った後、採決した結果、否決されました。

そのため、同請願を改めて委員会で審査した後、その結果が委員長から報告され、4名の議員が討論を行った後、採決の結果、採択されました。

また、議員発議案1件の意見書案が提出され、提案説明の後、採決の結果、可決しました。

最後に、11月24日までを休会とすることを決定し、散会しました。

各委員会での主な議案審査状況

総務委員会

議案第64号 財産の取得について

救急自動車の配備

【概要】 平成28年3月に配備した救急自動車について、車両および積載している資機材などが老朽化しているため、最新鋭の車両に更新し中央消防署に配備しようとするもの。

【質疑】 導入する車両に新しい機能はあるのか。

【答弁】 電動ストレッチャー、視認性が非常に高い大型散光式警光灯、緊急車両存在通知機能が新規の機能である。

【質疑】 平成28年に購入した車両はどうするのか。予備として使用できないのか。

【答弁】 当該車両は平成28年に導入した一番古い車両であり、18万キロメートル以上走行し、故障履歴も多くあるため廃車処分にする。この他に予備車両1台を保有している。



9月13日
(午前)

9月13日
(午後)